

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-027897

(43)Date of publication of application : 28.01.1997

(51)Int.Cl. H04N 1/387
 B41J 5/30
 G03B 17/53
 G03B 19/07
 G03C 11/00

(21)Application number : 08-070360

(71)Applicant : NORITSU KOKI CO LTD

(22)Date of filing : 26.03.1996

(72)Inventor : NISHIMURA KEN

(30)Priority

Priority number : 07110822

Priority date : 09.05.1995

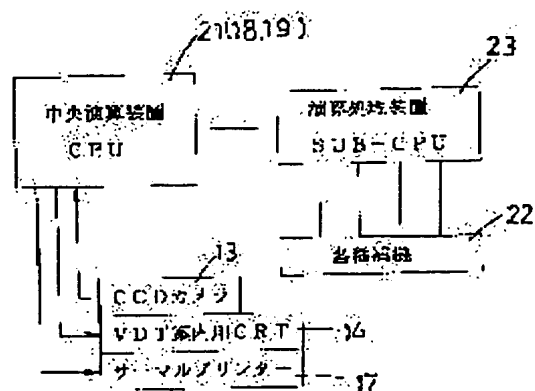
Priority country : JP

(54) CERTIFICATE PICTURE WITH CUT MARK AND ITS MANUFACTURING EQUIPMENT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To generate a certificate picture with a cut mark immediately at a low cost by providing a cut mark of a prescribed size to the outside of a column of a photographic pattern printed on a certificate picture sheet.

SOLUTION: Image data resulting from a CCD camera 13 reading an image are calculated by a CPU 21 so as to be matching a pass port size designated in advance. The image data from the CPU 21 are added to background image data having cut mark data at the outside of a column of a photographic pattern by an edit means in the CPU 21 and image data for print-out are generated. Then a thermal printer 17 prints out the image data for print-out. A cut mark is generated at the outside of the column of the photographic pattern is formed on the certificate picture sheet to be printed out. Thus, the certificate picture with a size well balanced in horizontal and vertical directions by setting a scale to the cut mark and cutting off the sheet while being guided by the scale.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 25.08.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 9 - 2 7 8 9 7

(43) 公開日 平成 9 年 (1997) 1 月 2 8 日

(51) Int. Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H04N 1/387			H04N 1/387	
B41J 5/30			B41J 5/30	B
G03B 17/53			G03B 17/53	
19/07			19/07	
G03C 11/00			G03C 11/00	
			審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)	

(21) 出願番号 特願平 8 - 7 0 3 6 0

(22) 出願日 平成 8 年 (1996) 3 月 2 6 日

(31) 優先権主張番号 特願平 7 - 1 1 0 8 2 2

(32) 優先日 平 7 (1995) 5 月 9 日

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 0 0 0 1 3 5 3 1 3
ノーリツ鋼機株式会社
和歌山県和歌山市梅原 5 7 9 番地の 1

(72) 発明者 西村 研
和歌山県和歌山市梅原 5 7 9 - 1 ノーリツ鋼機株式会社内

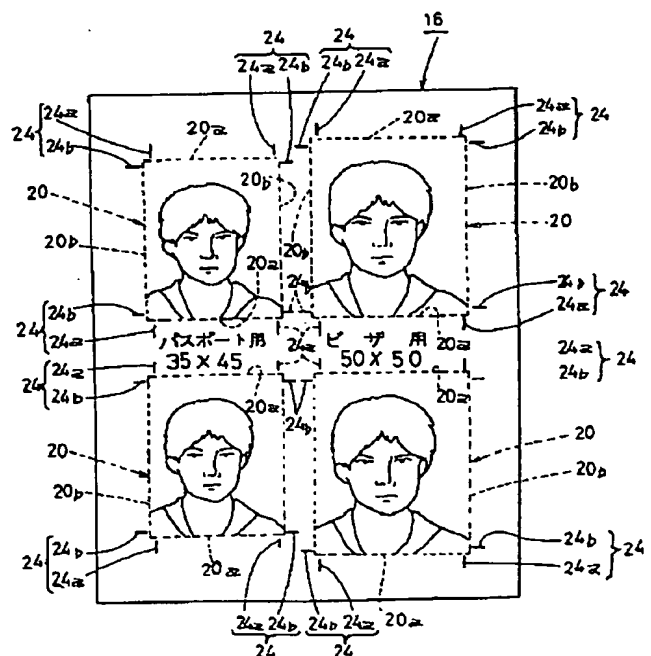
(74) 代理人 弁理士 杉本 勝徳

(54) 【発明の名称】 カットマーク入り証明写真及びその製造装置

(57) 【要約】

【課題】 証明写真が即座に且つ安価にでき上がり、需要者が所望サイズにカッター等でカットする場合にもバランス良くカットできるようにしたカットマーク入り証明写真及びその製造装置を提供できるようにすることを目的とするものである。

【解決手段】 カットマーク入り証明写真は、1 シートに少なくとも 1 つの写真が焼付けられた証明写真シートであって、該証明写真シートに焼付けられた写真パターンの欄外に所定サイズのカットマークを設けて構成するとともに、カットマーク入り証明写真の製造装置は、画像を読み込む読み込み手段と、読み込まれた画像データを指定されたサイズに置き換える演算手段と演算手段で編集された画像データをカットマークデータを有する背景画像データに編集する編集手段とを備えた演算装置と、編集手段で処理された画像データにより証明写真をプリントアウトするプリンタとを備えてなるものである。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 1 シートに少なくとも 1 つの写真が焼付けられた証明写真シートであって、該証明写真シートに焼き付けられた写真パターンの欄外に所定サイズのカットマークを設けたことを特徴とするカットマーク入り証明写真。

【請求項 2】 カットマークのうち左右のカットマークは、証明写真シートの写真パターンの上下にあって、横枠の内側に設け、上下のカットマークは、証明写真シートの写真パターンの左右にあって、縦枠の内側に設けたことを特徴とする請求項 1 に記載のカットマーク入り証明写真。

【請求項 3】 画像を読み込む読み込み手段と、読み込まれた画像データを指定されたサイズに置き換える演算手段と演算手段で編集された画像データをカットマークデータを有する背景画像データに編集する編集手段とを備えた演算装置と、編集手段で処理された画像データにより証明写真をプリントアウトするプリンタとを備えたことを特徴とするカットマーク入り証明写真の製造装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は運転免許証やパスポート等に貼付して使用される証明写真に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 運転免許証やパスポート等に貼付する証明写真は、書類を提出する数日前に写真スタジオに出向き写真を撮影し、撮影された写真が所定のサイズに焼き付けられ、カットされたものを後日受け取りに行くようにしている。ところがこうした場合、撮影からでき上りに日数を要する上、写真スタジオに 2 度も出向かなく

ては成らず、面倒であること、更には撮影から現像・サイズ出し焼付け・カットが全て手操作で行われるためにコストも高価になってしまうという問題があった。

【0003】 斯かる問題点を解決するために例えば特開平 6 - 1 1 0 1 2 7 号公報に示されているように証明写真を所望する需要者が操作することにより証明写真が即座に且つ安価にでき上がるようにしたものが知られている。これは、ボックス内を仕切り壁で仕切って機器収納室と撮影室とを形成し、撮影室で撮影された画像は機器

収納室の機器で即座に処理され、所定サイズの印画紙に所望サイズの写真が 1 コマから複数コマ焼付けられた状態でプリントアウトされる。

【0004】 こうしてプリントアウトされた証明写真シートに焼付けられた写真パターンは所望サイズより大きめにしてあることから、需要者がこれをカッター等で所望サイズにカットして使用するようになっている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 ところが、上記公報のように需要者が操作して証明写真が自動的にプリントア

ウトされるものでは、証明写真が即座に且つ安価にでき上がるものの、プリントアウトされた証明写真シートに焼付けられた写真パターンを需要者が所望サイズにカッター等でカットすることから、上下・左右のバランスを揃えるのが難しく、アンバランスのまま使用したり、バランス良くするためにカッターで何度も修正を重ねてゆくと所望サイズより小さく成ってしまうと言う問題があった。

【0006】 本発明は上記問題点に鑑み提案されたもので、証明写真が即座に且つ安価にでき上がり、需要者が所望サイズにカッター等でカットする場合にもバランス良くカットできるようにしたカットマーク入り証明写真及びその製造装置を提供できるようにすることを目的とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するために先ず、本発明にかかるカットマーク入り証明写真は、1 シートに少なくとも 1 つの写真が焼付けられた証明写真シートであって、該証明写真シートに焼き付けられた写真パターンの欄外に所定サイズのカットマークを設けたことを特徴とするものである。

【0008】 また、カットマークのうち左右のカットマークは、証明写真シートの写真パターンの上下にあって、横枠の内側に設け、上下のカットマークは、証明写真シートの写真パターンの左右にあって、縦枠の内側に設けたことも特徴の 1 つである。

【0009】 次に、本発明にかかるカットマーク入り証明写真の製造装置は、画像を読み込む読み込み手段と、読み込まれた画像データを指定されたサイズに置き換える演算手段と演算手段で編集された画像データをカットマークデータを有する背景画像データに編集する編集手段とを備えた演算装置と、編集手段で処理された画像データにより証明写真をプリントアウトするプリンタとを備えたことを特徴とするものである。

【0010】

【発明の実施の形態】 以下、本発明にかかるカットマーク入り証明写真及びその製造装置の実施の形態を図面に基づいて説明する。図 1 はカットマーク入り証明写真の製造装置の斜視図であって、図中符号 1 はこの製造装置を全体的に示す。このカットマーク入り証明写真の製造装置 1 は、略箱状に形成されたボックス 2 内を仕切り壁 3 で仕切り、一側方に機器収納室 4 を他方に撮影室 5 を形成してある。

【0011】 撮影室 5 には前面に出入口 6 が開口されており、上記仕切り壁 3 の正面には窓 7 と、その上下に照明装置 8・9 と、コイン及び紙幣投入口 10 を設けてあり、この仕切り壁 3 の窓 7 に対面する状態で被写体（証明写真の需要者）11 が座る椅子 12 及び背当たり 33 と、操作ボタン（図示せず）が設けられている。

【0012】 一方、機器収納室 4 には、椅子 12 に座っ

た被写体 1 1 をハーフミラー（図示せず）を介して写すビデオカメラ 1 3 が設けてある。ここでいうビデオカメラとは光学レンズで撮像管に捕らえた画像を電気信号に代える所謂 C C D を備えたカメラ（画像を読み込む読み込み手段）1 3 を言う。

【0013】そして、ビデオカメラ 1 3 の近傍で被写体 1 1 が窓 7 を介して見られる位置にはビデオカメラ 1 3 で撮影した映像を再現したり、操作の案内を行う Visual Display Terminal（主として C R T）1 4 を設けてあり、ビデオカメラ 1 3 の下方にはビデオカメラ 1 3 で読み込まれた画像データを処理するマイクロコンピュータ 1 5 が設けてあり、マイクロコンピュータ 1 5 の下方には画像データ中の光の三原色である R G B を色の三原色である Y M C（イエロー、マゼンタ、シアン）にマイクロコンピュータ 1 5 で変換してから図 2 に示すような証明写真シート 1 6 をプリントアウトするプリンター 1 7 が設けられている。

【0014】上記のマイクロコンピュータ 1 5 には図 3 に示すように、ビデオカメラ 1 3 で読み込まれた画像データを演算して置き換える演算手段 1 8 と、演算手段 1 8 からの画像データを写真パターン 2 0 の欄外にカットマークデータを有する背景画像データに加えられたプリントアウト用の画像データを形成する編集手段 1 9 とを有する中央演算処理装置（C P U）2 1 並びに電源や各種の補機 2 2 を制御する演算処理装置（S U B - C P U）2 3 を備えている。

【0015】上記のように構成されたカットマーク入り証明写真の製造装置 1 を用いて、図 2 に示すようなパスポートサイズ及びビザ用の証明写真シート 1 6 をプリントアウトする手順を図 4 のフローチャートとともに次に説明する。先ず、所望する写真のサイズを例えばパスポートサイズ及びビザ用の証明写真に指定する。そして窓 7 に向かって椅子 1 2 に座り、ビデオカメラ 1 3 を起動させて被写体 1 1 を撮影する。

【0016】これと同時にビデオカメラ 1 3 で撮影された画像がリアルタイムで V D T 1 4 に映像として映し出されるので、ハーフミラー（図示せず）を通してこの映し出された映像を確認しながら気に入った構図を選択すると、選択された映像が停止画像として V D T 1 4 に表示される。若しこの選択された映像の停止画像が気に入らない場合にはキャンセルボタン（図示せず）を操作すると再びビデオカメラ 1 3 が起動して撮影された画像がリアルタイムで V D T 1 4 に映像として映し出される。こうして気に入った停止画像が選択されると、この画像が画像データとして中央演算処理装置（C P U）2 1 に読み込まれる。

【0017】次に、気に入った画像データが中央演算処理装置（C P U）2 1 に読み込まれると、この読み込まれた画像データは画像サイズが縦×横が 6 4 m m × 4 8 m m

のサイズであることから、これを指定されたパスポートサイズの 4 5 m m × 3 5 m m に中央演算処理装置（C P U）2 1 内の編集手段で編集し、この編集された画像データを写真パターン 2 0 の欄外の四隅にカットマーク 2 4 のデータを有する背景画像データに貼り付ける。ここで行われる編集の一例を説明すると、先ず、中央演算処理装置（C P U）2 1 に読み込まれた 6 4 m m × 4 8 m m のサイズの画像データは横の 4 8 m m をパスポートサイズの横の 3 5 m m となるように縮小する。上記のように縮小されると画像データの縦が 4 6 . 6 m m となるので、これを上下 0 . 8 m m づつカットするのである。

【0018】また、中央演算処理装置（C P U）2 1 に読み込まれた画像データは、ビザサイズの証明写真作成のために上記パスポートサイズで行われたのと略同様の演算・編集が行われる。即ち、中央演算処理装置（C P U）2 1 に読み込まれた画像データは画像サイズが 6 4 m m × 4 8 m m のサイズであることから、これを指定されたビザサイズの 5 0 m m × 5 0 m m にするには、画像サイズの横の 4 8 m m をビザサイズの 5 0 m m に拡大する。すると、画像サイズの縦が 6 6 . 6 m m となるためにその上下を 8 . 3 m m カットするように中央演算処理装置（C P U）2 1 内の編集手段で編集し、この編集された画像データを写真パターン 2 0 の欄外の四隅にカットマーク 2 4 を有する背景画像データに貼り付けるのである。

【0019】ここで、カットマーク 2 4 は目的のサイズに合わせてマークされているため、画像データを貼り付ける写真パターン 2 0 の縦横を目的サイズより 1 ~ 2 m m 大きくすると、カットマーク 2 4 のうち左右のカットマーク 2 4 a は、前記証明写真シート 1 6 の写真パターン 2 0 の上下にあって、横枠 2 0 a の内側に設け、上下のカットマーク 2 4 b は、前記証明写真シート 1 6 の写真パターンの左右にあって、縦枠 2 0 b の内側に設けるようにすることができる。こうした場合には、写真パターン 2 0 と背景画の境目をカッターで切ることがないので、カット位置が少しずれることがあっても写真の四辺の画像が切れてしまうということがなくなる。

【0020】そして、画像データのパスポートサイズとビザサイズへの演算・編集が行われ、画像データ中の光の三原色である R G B を色の三原色である Y M C 変換してからプリンター 1 7 でプリントアウトされると、図 2 に示すような写真パターン 2 1 の欄外の四隅にカットマークデータ 2 4 を有するパスポートサイズの写真 1 6 a とビザサイズの写真 1 6 b とを並列した証明写真シート 1 6 ができあがるのである。

【0021】こうしてプリントアウトされた証明写真シート 1 6 のカットマーク 2 4 に例えば定規を当て、これをガイドとしてカッター（共に図示せず）で切ると、上下・左右のバランスが揃った状態でパスポートサイズとビザサイズの証明写真が得られるのである。

【0022】尚、上記実施例ではパスポートサイズとビ

10

20

30

40

50

5

ザサイズの証明写真を作成する場合を例に説明してあるが、図4の右欄の一般証明用は勿論のこと、他の任意なサイズの証明写真にも上記実施例と略同様にして作成することができるのである。また、上記実施例ではビデオカメラの起動と同時にビデオカメラで撮影された画像をVDTにリアルタイムで映し出すようにしてあるが、これをビデオカメラで撮影された画像を一旦磁気テープやハードディスクに記録し、これを再生して気に入った画像を選択するようにしてもよいことは勿論である。

【 0 0 2 3 】

【発明の効果】本発明は以上に説明したように、読み込み手段で画像を読み込ませた画像データが、予め指定されたパスポートサイズに適合するように画像データが演算手段で演算され、この演算手段からの画像データが、編集手段で写真パターンの欄外にカットマークデータを有する背景画像データに加えられてプリントアウト用の画像データが形成された後、このプリントアウト用の画像データによりプリンタからプリントアウトされる。こうしてプリントアウトされた証明写真シートには写真パターンの欄外にカットマークが形成されていることから、このカットマークに定規を当て、これをガイドとしてカッターで切ると、短時間で失敗することなく上下・

6

左右のバランスが揃った状態で所望するサイズの証明写真を得ることができるという利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】は本発明にかかるカットマーク入り証明写真の製造装置の斜視図である。

【図2】は本発明にかかるカットマーク入り証明写真の正面図である。

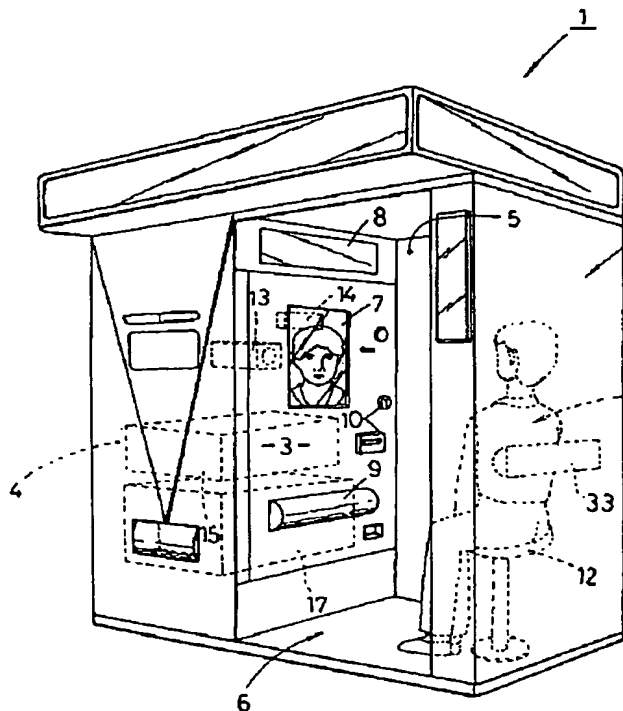
【図3】は本発明にかかるカットマーク入り証明写真の製造装置の概略構成を示すブロック図である。

10 【図4】は本発明にかかるカットマーク入り証明写真の製造装置のフローチャートである。

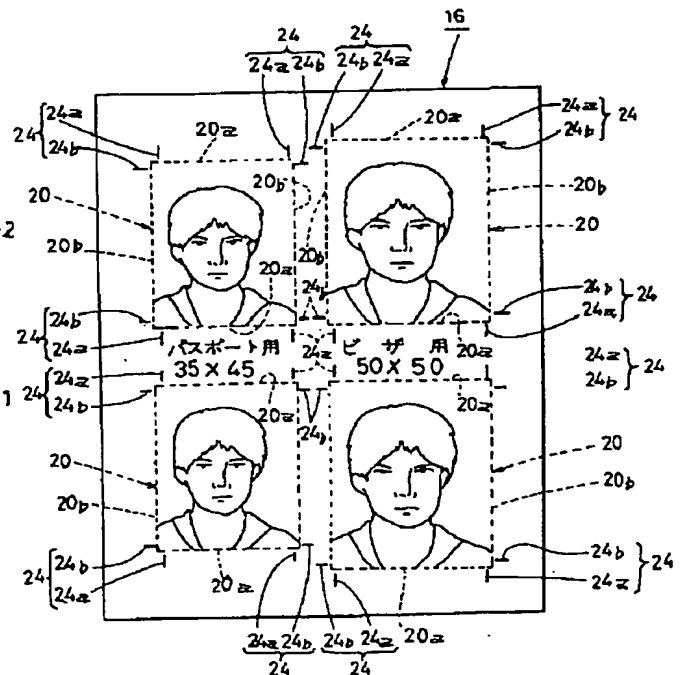
【符号の説明】

- 1・・・カットマーク入り証明写真の製造装置
- 13・・・読み込み手段（ビデオカメラ）
- 16・・・証明写真シート
- 17・・・プリンタ
- 18・・・演算手段
- 19・・・編集手段
- 20・・・写真パターン
- 24・・・カットマーク
- CPU・・・中央演算装置

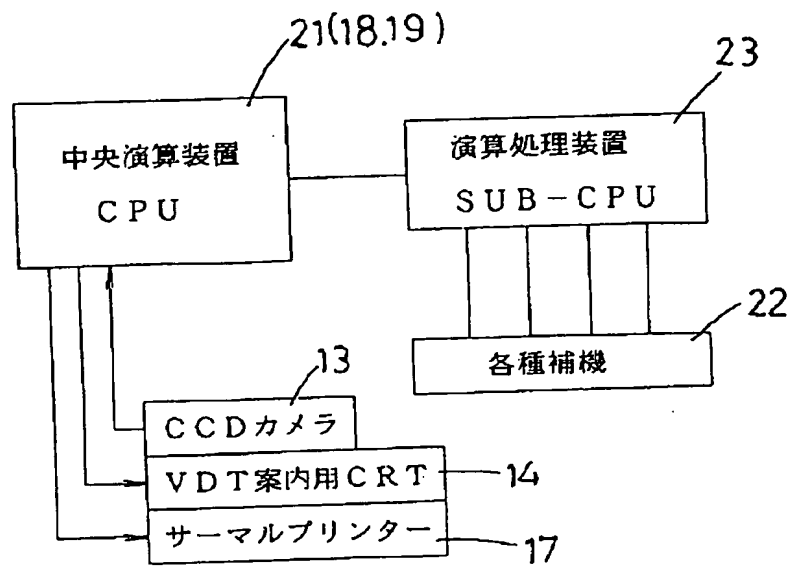
【図1】



【図2】



【図 3】



【図 4】

